

新規水位計（危機管理型水位計）の設置について

○既設水位計について

46河川 58局

【参考】

管理河川数 459河川（一級149＋二級310）

管理延長 L = 2, 493 km

水位周知河川 12水系19河川

○新規水位計（危機管理型水位計）について

1 水位計設置の経緯

九州北部豪雨等の豪雨災害による中小河川の氾濫など、近年の豪雨災害の特徴を踏まえて実施された「中小河川緊急治水対策プロジェクト」により、今後概ね3年間（平成32年度目処）で、全国の道府県において、約5,800箇所の新規水位計を設置すると発表された。

2 危機管理型水位計設置箇所の選定

- ①平成29年度鹿児島県水防計画書の「別表1-3」及び「別表2-1」に記載してある重要水防区域等の河川
- ②事業実施中の河川
- ③近年浸水実績のある河川
- ④旧市町村単位で役場（現支所等）に最も近い河川
- ⑤1水系に1箇所かつ河川延長L=2km以上および流域面積A=5km²以上



水防災意識社会再構築協議会の中で、関係市町村等へ設置箇所の確認

○市町村の把握している「浸水実績」などを再整理し、

144河川，150箇所を選定。

3 設置計画

局・支庁名	設置数	代表河川
鹿児島地域振興局管内	18	八房川（いちき串木野市）
南薩地域振興局管内	24	堀川（南さつま市）
北薩地域振興局管内	28	高城川（薩摩川内市）
始良・伊佐地域振興局管内	22	羽月川（伊佐市）
大隅地域振興局管内	20	串良川（鹿屋市）
熊毛支庁管内	15	甲女川（西之表市）
大島支庁管内	18	役勝川（奄美市）
徳之島事務所	4	亀徳川（徳之島町）
沖永良部事務所管内	1	余多川（知名町）
合計	150	

※5地域振興局の代表河川を、**9月20日から提供開始**。

平成 31 年 3 月 27 日

水管理・国土保全局河川環境課

身近な河川の画像情報で、洪水時の切迫感を伝えます

～「簡易型河川監視カメラ」現場実装へ～

国土交通省が、革新的河川技術プロジェクト※(第3弾)として、

- ・機能を限定して低コスト化を図ることで、中小河川にも普及を促進する
- ・多くの画像情報を取得し住民に提供することで、適切な避難判断を促す

ことを目的に、民間企業等と「簡易型河川監視カメラ」の開発を進めてきました。

この度、民間企業等と進めてきた開発が完了しました。今後は各地方整備局等において順次、現場での実装を進めてまいります。

※現場ニーズに基づいた要求水準を明示し、官主導オープンイノベーションにより企業間の協働を促進するプロジェクト

- 平成 30 年 7 月豪雨災害の報道等では、「避難を呼びかけたが避難に結びついていない」、「各種の警告情報が流れる中、どのタイミングで逃げればよいのかわからない」等の意見がある一方、「川沿いに設置した監視カメラの映像を見て避難につながった」との事例がある等、住民の情報把握において、「住民に切迫感を伝えるために何ができるか」が課題となっています。
- 今後、「水防災意識社会の再構築に向けた緊急行動計画」に基づき、2020 年度末までに「簡易型河川監視カメラ」を約 3700 箇所設置し、より身近な画像情報の提供で住民に切迫感を伝えます。【資料1】



試験計測状況(上段)と撮影された画像(下段)

開発した機器の公募時の技術仕様への適合状況、実証時の撮影画像については、国土交通省ホームページをご覧ください。【資料2】 (http://www.mlit.go.jp/river/gijutsu/inovative_project/index.html)

【問合せ先】

水管理・国土保全局 河川環境課 河川保全企画室 課長補佐 西尾 (内線: 35468)
保全技術係長 鬼頭 (内線: 35466)
代表: 03-5253-8111 直通: 03-5253-8448 FAX: 03-5253-1603

簡易型河川監視カメラ(概要)

【資料1】

【目的】

氾濫の危険性が高く、人家や重要施設のある箇所「簡易型河川監視カメラ」を設置し、河川状況を確認することで、従来の水位情報に加え、リアリティーのある洪水状況を画像として住民と共有し、適切な避難判断を促す。

【特徴】

- **屋外に容易に設置**（無線式の場合は電源・通信ケーブルの確保不要）
- **機能を限定しコストを低減**
（ズームや首振り機能は削除。機器本体価格は、**30万円/台程度**）

【現状及び今後の予定】

- 開発19チーム(29者)により機器開発完了。機器特性をとりまとめ公表。
- **順次現場へ実装し、HPで公開予定。**

参加チーム・企業グループ(順不同): 19企業グループ

①CIM解決研究会、②(株)シーティーエス、③日立国際電気、mtes Neural Networks、トッパン・フォームズ、④西尾レントオール、⑤(株)サイバーリンクス、⑥(株)みどり工学研究所、⑦(株)建設技術研究所・(株)エースプロモーション共同提案グループ、⑧パシフィックコンサルタンツ(株)・(株)クレアリンクテクノロジー・(株)アラソフトウェア・(国研)情報通信研究機構、⑨五大開発・情報システム総合研究所合同チーム、⑩三菱電機エンジニアリング(株)、⑪(株)イートラスト、⑫OKI、⑬三井共同建設コンサルタンツ(株)、(株)MI、⑭TOA(株)、⑮キクカワタクト(株)、(株)クリューシステムズ、⑯坂田電機(株)、⑰日本工営(株)、⑱東芝インフラシステムズ(株)、⑲ソフトバンク(株)、ハイテクインター(株)、東芝インフラシステムズ(株)